

食安輸発0311第1号  
平成23年3月11日

各検疫所長 殿

医薬食品局食品安全部監視安全課  
輸入食品安全対策室長  
(公印省略)

「平成22年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について  
(ガーナ産カカオ豆・メキシコ産アボカド及びその加工品)

平成22年度輸入食品等モニタリング計画については、平成22年3月30日付け食安輸発0330第2号(最終改正:平成23年3月10日付け食安輸発0310第1号)に基づき実施しているところです。

今般、モニタリング検査の結果、ガーナ産生鮮カカオ豆及びメキシコ産生鮮アボカドにおいて、食品衛生法違反の事例があったことから、下記の食品について、食品衛生法違反の蓋然性を判断する目的で、残留農薬に係るモニタリング検査の頻度を30%に引き上げて対応することとし、上記通知の別表第1の2(輸出者(製造者)の欄を除く。)及び別表第1の3に下記を追加しますので、御了知の上、関係業者等への周知等よろしくお願ひします。

なお、ガーナ産カカオ豆に関して、登録検査機関による自主検査受託体制が整備されていない場合にあつては、貨物保留の上、行政検査で対応するようお願ひします。

記

検査強化日	対象国・地域	対象品目	検査項目	輸出者(製造者)
平成23年3月11日	ガーナ	カカオ豆及びその加工品(簡易な加工に限る。)	残留農薬(クロルプロファム)	COCOA MARKETING COMPANY (GHANA) LTD
平成23年3月11日	メキシコ	アボカド及びその加工品(簡易な加工に限る。)	残留農薬(メタミドホス)	FRUTAS FINAS DE VALLES DE MICHOACAN, S. A. DE C. V.